



Press Release

2014年3月12日
ミニット・アジア・パシフィック株式会社

「ミスターミニット」を展開するミニット・アジア・パシフィック株式会社

代表取締役社長に迫俊亮が就任

靴修理チェーン「ミスターミニット」を展開するミニット・アジア・パシフィック株式会社(本社:神奈川県川崎市、<http://www.minit.co.jp>、以下:ミニット・アジア・パシフィック)は、2014年4月1日付で代表取締役社長に迫俊亮が就任いたします。

ミニット・アジア・パシフィックは、1972年に「ミスターミニット」として日本でのサービスを開始し、「アジア最高の靴関連サービス企業」を理念に掲げ事業を行っております。市場を取り巻く環境として、日本をはじめ世界中で靴のトレンドおよびお客様のニーズが多様化しておりますが、一方で「靴を大切に長く使い続けること」への意識も高まりを見せています。

この度、代表取締役社長に就任する迫俊亮は、1985年福岡県に生まれ、カリフォルニア大学ロサンゼルス校(UCLA)で社会学を学び、三菱商事株式会社勤務後に、バック・アパレルの製造小売ベンチャーの創業期に参画し、日本における事業拡大、中華圏への進出などを推進いたしました。2013年1月のミニット・アジア・パシフィック入社後は、東南アジア事業を立て直し、2014年1月より同社常務執行役員 営業本部長 兼 海外事業統括部長として手腕を発揮し、ベンチャー気質にあふれるグローバルな事業経営者として、日本国内においても営業改革を断行するなど高い実績を上げております。

ミニット・アジア・パシフィックは、こうした迫のグローバルな経営手腕を活かし、高度な技術と豊富な経験を持つ靴関連サービスのリーディングカンパニーの使命として、老舗企業ながらベンチャー精神に基づいた新しい領域への挑戦ステージである“第二創業期”の成長戦略を力強く推進してまいります。

まずは日本国内での多様な顧客ニーズに対応するため、新部材導入などによる靴修理事業強化に加え、5分500円(税別)の「クイック靴磨きサービス」をはじめとして、様々な靴のお手入れ関連の新規サービスを導入いたします。また、20~30代女性をターゲットとして、「ミスターミニット」の起源であるベルギーの石畳の街並みや日常に彩りを与える移動遊園を表現した新コンセプト店舗での出店を加速し、年間30店舗ペースでの新規出店により、2017年度には日本国内約400店舗へ向け店舗ネットワークの拡充を図ります。また、同コンセプトによる既存店改装を大型店舗中心に進める予定です。さらに、オンライン事業の強化を通じた新たな事業機会の創出にも積極的に取り組んでまいります。日本での成功モデルをオセアニア、東南アジア、中国に渡る全事業領域にローカライズすることにより、アジア・パシフィックにおける事業展開を強化いたします。

なお、現社長の中西勉は、4月1日付で同社取締役グループホールディング議長として、ミニット・アジア・パシフィックグループ全体のより強固な経営基盤の構築と業績の一層の進展に尽力してまいります。

ミニット・アジア・パシフィックは、様々な新しい取り組みを通じて日本をはじめアジア・パシフィック全域のお客様に、「靴をきれいにして、気持ちよく履き続けることの喜び」をご提供してまいります。

<本件に関する問い合わせ先>

ミニット・アジア・パシフィック株式会社

広報担当:株式会社ノエル・コミュニケーション 鈴木

TEL:03-3760-9690 / FAX:03-5408-8433 / E-mail:press@noelcom.co.jp

※ お客様からのお問い合わせ先:ミニット・アジア・パシフィック株式会社
お客様相談室 TEL:0120-80-3210(平日 10:00-17:00 ※年末年始除く)

参考資料

【代表者略歴】

迫 俊亮(さこ しゅんすけ)

1985年3月25日福岡県生まれ。2007年8月、カリフォルニア大学ロサンゼルス校(UCLA)社会学部卒。2008年4月、三菱商事株式会社に入社。2008年9月、バック・アパレルの製造小売ベンチャーである株式会社マザーハウスの創業期に参画し、日本での事業拡大、中華圏への進出等に従事。2013年1月、ミニット・アジア・パシフィック株式会社に入社。東南アジア・中国事業の立て直しを経て、2013年7月より経営企画部長 兼 海外事業統括部長として営業・マーケティング体制の再構築に従事。2014年1月、同社常務執行役員営業本部長 兼 海外事業統括部長に就任。2014年4月1日、同社代表取締役社長 兼 営業本部長に就任。

世界経済フォーラム(ダボス会議)による Global Shapers に日本の若手を代表するリーダーとして選出。

【「ミスターミニット」について】

「ミスターミニット」は、1957年にベルギー・ブリュッセルで創業(「タロン・ミニット」として発足し、1965年より「ミスターミニット」に改称)。日本市場へは1972年10月31日に1・2号店をオープン以来、今日では世界最大級の靴修理、合カギ作製のサービスチェーンとして信頼の歴史を築いています。日本で「ミスターミニット」を運営する、ミニット・アジア・パシフィック株式会社(<http://www.minit.co.jp/>)は、MBOによりグローバルミニットグループより2006年に独立。現在はミニット・アジア・パシフィックグループ(日本、オーストラリア、ニュージーランド、シンガポール、マレーシア、中国)を統括しております。現在、日本国内では業界最高水準の技術を持つスタッフを育成し、靴修理・合カギ作製などを店舗ですぐに提供する「クイックサービス」を中心に展開。従業員約500名、全国の百貨店、駅構内を中心に約300店舗、年間延べ約320万人のお客様に利用いただいています。

【ミニット・アジア・パシフィック会社概要】

会社名	: ミニット・アジア・パシフィック株式会社
代表者	: 代表取締役社長 兼 営業本部長 迫 俊亮(2014年4月1日就任)
本社所在地	: 神奈川県川崎市幸区堀川町580 ソリッドスクエア西館
資本金	: 300百万円
従業員数	: 約800名(日本国内約500名)
店舗数	: ミニット・アジア・パシフィックグループ541店舗(日本国内289店舗)(2013年3月期)
売上高	: 約127.7億円(日本国内約66億円)(2013年3月期)
業務内容	: 靴修理・合カギ作製をはじめとする総合リペアサービス (シューリペアサービス事業/シューケアサービス事業/バックリペアサービス事業/ シューケア用品販売事業/合カギ作製事業)
連結子会社 (100%出資)	: Minit Australia Pty Limited(ミニット・オーストラリア) Minit New Zealand Limited(ミニット・ニュージーランド) Mister Minit (Singapore) Pte. Ltd.(ミニット・シンガポール) Minit (Shanghai) Commercial Limited Company(ミニット中国) エム・リフィッター株式会社
URL	: http://www.minit.co.jp